

<b>学校教育目標</b>		<b>知・徳・体を調和よく兼備し、主体的・創造的に生きる生徒の育成</b>	
<b>目指す学校像(ビジョン)</b>			
○基礎学力の定着を図るとともに、自ら学び、自ら考える力を育成する学校			
○美しいものや自然に感動する心、生命を大切にすることや他人を思いやる心など豊かな心を育成する学校			
○たくましく生きるための健康と体力を育成する学校			
○課題や問題の解決や夢の実現を目指して意欲的に取り組んでいく態度を育成するとともに、地域社会や国際社会に貢献できる資質や能力を高める学校			

領域	中期経営目標	短期経営目標	具体的方策・取組	評価指標・評価基準							
				中間		年間		努力指標		中間	
学力の向上 (学力状況調査等の通過率が広島市の平均以上)	学習意欲の向上と基礎学力の定着を図る	①授業の工夫(継続) ＜努力目標＞ 基礎学力の定着につながる学習指導法を工夫する(国・数・英)。  ＜成果目標＞ 基礎学力が定着している生徒の割合を高める(国・数・英)。	○生徒が、できない問題やできないことができるようになったと思える指導を行う。 ・基礎の反復練習 ・個別指導の充実 ・グループ学習の充実 ・思考を促す発問・指示等の工夫 ・ワークシートの工夫 等	4	4	基礎的・基本的事項の定着を図るための具体的な指導の手立てを講じた教員の割合が90%以上	4	4	教科で設定した基礎・基本に関する到達目標を達成した生徒の割合が90%以上		
				3	3	基礎的・基本的事項の定着を図るための具体的な指導の手立てを講じた教員の割合が80～89%	3	3	教科で設定した基礎・基本に関する到達目標を達成した生徒の割合が80～89%		
				2	2	基礎的・基本的事項の定着を図るための具体的な指導の手立てを講じた教員の割合が70～79%	2	2	教科で設定した基礎・基本に関する到達目標を達成した生徒の割合が70～79%		
				1	1	基礎的・基本的事項の定着を図るための具体的な指導の手立てを講じた教員の割合が70%未満	1	1	教科で設定した基礎・基本に関する到達目標を達成した生徒の割合が70%未満		
		②家庭学習習慣の定着(継続) ＜努力目標＞ 家庭学習習慣が定着していない生徒への支援を工夫する。  ＜成果目標＞ 家庭学習習慣が定着している生徒の割合を高める。	○家庭学習の方法(何を、どのように、どれだけすればいいのか 等)について具体的に示す。  ○やったことを評価し、できていない点について支援する。	4	4	家庭学習を促すための具体的な手だてを構じた教員の割合が90%以上	4	4	週に5日以上机に向かう習慣が身についている生徒の割合が80%以上		
				3	3	家庭学習を促すための具体的な手だてを構じた教員の割合が80～89%	3	3	週に5日以上机に向かう習慣が身についている生徒の割合が60～79%		
				2	2	家庭学習を促すための具体的な手だてを構じた教員の割合が70～79%	2	2	週に5日以上机に向かう習慣が身についている生徒の割合が40～59%		
				1	1	家庭学習を促すための具体的な手だてを構じた教員の割合が70%未満	1	1	週に5日以上机に向かう習慣が身についている生徒の割合が40%未満		
豊かな人間性の育成	③清掃活動の充実(新規) ＜努力目標＞ 清掃の仕方について指導し、その徹底を図る。  ＜成果目標＞ 清掃活動にまじめに取り組む生徒の割合を高める。	○清掃の仕方について指導し、その徹底を図る。  ○掃除道具を整備する。  ○掃除を丁寧にしよう指導する。 ・ゴミを所定の場所以外に捨てないよう、常に注意し、意識をもたせる。	4	4	清掃の仕方について指導し、その徹底を図った教員の割合が90%以上	4	4	清掃活動にまじめに取り組む生徒の割合が80%以上			
			3	3	清掃の仕方について指導し、その徹底を図った教員の割合が80～89%	3	3	清掃活動にまじめに取り組む生徒の割合が70～79%			
			2	2	清掃の仕方について指導し、その徹底を図った教員の割合が70～79%	2	2	清掃活動にまじめに取り組む生徒の割合が60～69%			
			1	1	清掃の仕方について指導し、その徹底を図った教員の割合が70%未満	1	1	清掃活動にまじめに取り組む生徒の割合が60%未満			
心身の健康の維持増進	④生徒が欠席しないようにする手立ての工夫(新規) ＜努力目標＞ 欠席しがちな生徒への対応を工夫する。  ＜成果目標＞ 欠席する生徒数を減少させる。	○「読書感想文」、「ポスターコンテスト」、所属の部活動等、自分の得意とする分野を生かした取組を評価し、学校生活への意欲の高揚を図る。	4	4	生徒の取組を評価し、学校生活への意欲の高揚を図った教員の割合が90%以上	4	4	新たに長期欠席となる生徒の数が0人			
			3	3	生徒の取組を評価し、学校生活への意欲の高揚を図った教員の割合が80～89%	3	3	新たに長期欠席となる生徒の数が1～2人			
			2	2	生徒の取組を評価し、学校生活への意欲の高揚を図った教員の割合が70～79%	2	2	新たに長期欠席となる生徒の数が3～4人			
			1	1	生徒の取組を評価し、学校生活への意欲の高揚を図った教員の割合が70%未満	1	1	新たに長期欠席となる生徒の数が5人以上			
まちづくりの推進	⑤地域等との交流の充実(継続) ＜努力目標＞ 啓発―実践―評価の充実を図る。  ＜成果目標＞ 地域等と交流することを通して学ぶことがあったと感じる生徒の割合を高める。	○ボランティアのみならず部活動の一環としても地域の清掃活動等、奉仕活動に積極的に取り組む。  ○それぞれの活動のねらいや意義について生徒に理解させるとともに、活動について振り返らせ、評価する。	4	4	ボランティア等、地域との交流の意義を知らせ、参加を促した教員の割合が90%以上	4	4	地域等と交流することを通して学ぶことがあったと感じる生徒の割合が90%以上			
			3	3	ボランティア等、地域との交流の意義を知らせ、参加を促した教員の割合が80～89%	3	3	地域等と交流することを通して学ぶことがあったと感じる生徒の割合が80～89%			
			2	2	ボランティア等、地域との交流の意義を知らせ、参加を促した教員の割合が70～79%	2	2	地域等と交流することを通して学ぶことがあったと感じる生徒の割合が70～79%			
			1	1	ボランティア等、地域との交流の意義を知らせ、参加を促した教員の割合が70%未満	1	1	地域等と交流することを通して学ぶことがあったと感じる生徒の割合が70%未満			